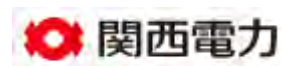
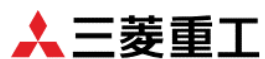


令和 7 年度
プラントメーカー／電力会社の現場で学ぶ
原子力技術実践研修

募集要項



【研修の概要】

三菱重工と関西電力が連携し、原子力発電プラントを「つくる」から「つかう」までの幅広い技術・業務について学ぶ、プラントメーカー＆電力会社ならではの現場・実務に密着した実践形式の研修です。座学だけでなく、メーカーでの実際のプラント設計を模擬体験しながら課題解決に取り組むグループ実習や電力会社での運転操作を体験するシミュレータ実習、現場の最前線を目で見て体感できる工場＆発電所見学などの体験型プログラムを豊富に用意しています。

また、原子力発電の仕組みや特徴などの基礎科目や実習前の導入講座もしっかり行いますので、「原子力は初めて…」、「本格的な勉強はこれから…」という学生さんにも安心してご参加いただけます。

【研修プログラム】

下記 2 つの研修で構成する 5 日間の連続したプログラムです。（両方にご参加いただきます）
なお、研修①内の「設計実習」は 2 コースからの選択制です。

① プラント設計・製造技術研修（三菱重工）

設計実習 A コース：機器設計・製造実習

設計実習 B コース：プラントシステム設計実習

② プラント運用技術研修（関西電力）

学習目標	・ 幅広いテーマでの座学や実習、現場見学を通し、専門知識だけでなく原子力発電の特徴、安全管理の重要性やプラントメーカー/電力会社の様々な取り組みについて理解・関心を深める ・ 原子力エネルギーの安全かつ持続的な利用に向けた、エンジニアとしての役割や責任を理解する ・ グループ実習や社員との交流を通し、課題解決力、リーダーシップ、コミュニケーション力など、社会で役立つスキルを磨く
実施日	2026 年 3 月 2 日(月)～6 日(金)（5 日間） ※原則として 3 月 1 日(日)は神戸市内に前泊いただきます
スケジュール (予定)	・ 詳細は別表 1、2 参照 ・ 集合：3 月 2 日(月) 朝 三菱重工神戸造船所（JR/地下鉄和田岬駅） ・ 解散：3 月 6 日(金) 夕方 JR 敦賀駅 ※集合/解散時間、場所等の詳細は参加者決定後に連絡します
実施形式	現地・対面形式
実施場所	① 三菱重工業(株)神戸造船所（兵庫県神戸市） ② 関西電力(株)大飯発電所（福井県大飯郡おおい町） ※神戸市からおおい町へはバスで移動します
募集人数	24 名程度

【参加資格】

- 日本国籍を有する**理系分野の大学生、大学院生、高専生**を対象とします。
※ 高専生は本科 4 年生以上
- 参加申込には指導教員の推薦が必要です。
研究室配属前で指導教員がない場合は所属する学科や専攻の教員の推薦でも構いません。

【応募方法など】

- 参加申込書（様式 1～4 すべて）に必要事項を記入し、**2026 年 1 月 9 日（金）17:00**までに申込書（Excel ファイル）を下記事務局まで E メールで送付してください。
なお、Eメールの件名は、以下の通りとしてください。

件名 : 令和 7 年度 MEXT 研修参加申込み（学校名_氏名）

送付先 : MEXT 事業 MHI 研修事務局（gumo-kenshu@nu.mhi.com）

- ご希望の設計実習コース（A または B）を申込書に記入ください。
なお、応募状況によってはご希望に添えない場合もありますので、予めご了承ください。

【その他】

- **交通費及び宿泊費（遠方から参加される方の前泊・後泊を含む）は当社規定に基づき全額を支給します。**（支給範囲、支給方法等の詳細は参加者決定後に連絡します）
- 応募者数が定員を超えた場合は、当社にて選抜、実習コースの割り振りを行います。
選抜結果については採否によらず、遅くとも 1 月下旬頃までに連絡します。
- 発電所入構手続きのため、**参加者には身分証明書の写しを提出いただきます。**
また、**研修当日は、写しを提出いただいた身分証明書の原本を持参いただきます。**（詳細は参加者決定後に連絡します）
- 修了条件を満たした方には修了証を発行します。
- 本研修は、令和 7 年度文部科学省「国際原子力人材育成イニシアティブ事業（原子力人材育成等推進事業費補助金）」により実施するものです。
- 本研修への申込み及び参加にあたり提供いただいた情報は、本研修の運営にのみ使用し、それ以外には一切使用しません。

別表 1

研修①「プラント設計・製造技術研修」スケジュール（予定）※

日程	プログラム		
3/2 (月)	【座学】原子力発電の基礎		
	- 原子力発電の仕組みと特徴（環境性・安定性・経済性）、国内外の原子力エネルギー利用の動向 - 原子力発電プラントの安全設計、東日本大震災以降の安全対策		
	【座学】三菱重工の原子力事業		
	- 三菱重工グループの原子力事業体制と事業内容 - 既設プラントの再稼働に向けた取組み（安全対策工事、電力会社支援など） - 燃料サイクルの確立に向けた取組み（燃料加工/再処理工場の早期竣工に向けた取組みなど） - 廃止措置、福島第一発電所の早期収束安定化に向けた取組み - アフターサービス・機器輸出の取組み		
	【座学】PWR プラントの概要と主要機器		
	- 加圧水型軽水炉（PWR）の構造、特徴 - PWR プラントの主要機器・系統、それぞれの機能		
	【実習】 A/B 選択制	A：機器設計・製造実習 （導入講座）	B：プラントシステム設計実習 （導入講座）
		- 原子力機器設計の考え方 - 機械加工/溶接/組立の特徴、製作時の留意点	- システム設計（基本設計）の考え方 - 流体力学の基礎、系統構成設備（弁、ポンプ）の概要
3/3 (火)	【実習】 A/B 選択制	A：機器設計・製造実習 （グループ実習・成果発表）	B：原子力プラントシステム設計実習 （グループ実習・成果発表）
		- 機器構成部材の強度設計 - 製作工法検討、成立性評価	- 系統構成・設備仕様の検討、評価 - 配置構成の検討、成立性評価
3/4 (水)	【座学・実習】PWR プラントの検査技術		
	- PWR プラントの主な検査要求と非破壊検査の種類、特徴 - 非破壊検査体験実習、検査機器見学		
	【座学】原子力の将来に向けた取組み		
	- 国内リプレイスに向けた「革新軽水炉 SRZ-1200」開発の最新状況 - 将来に向けた新型原子炉（高速炉、高温ガス炉、小型炉、マイクロ炉、核融合炉）開発の取組み		
	【見学】原子力機器製造工場・関連施設		
	原子力機器製造工場、保全技術訓練センター、R&D 施設等の見学		
	【交流】若手技術者との意見交換会		
	三菱重工、関西電力の若手技術者たちとの少人数グループでのフランクな意見交換		

※ スケジュールは現時点での計画であり、一部変更となる可能性があります

別表 2

研修②「プラント運用技術研修」スケジュール（予定）※

日程	プログラム
3/5 (木)	【座学】関西電力原子力事業・原子力発電所の概要
	・ 関西電力の原子力事業体制と事業内容
	・ 原子力発電所の概要、安全・安定運転に向けた取り組み
	【見学】大飯発電所
	・ 発電所見学（VR による原子炉建屋、タービン建屋、東日本大震災以降の安全性対策）
	【座学】プラント運転操作・原子炉制御
3/6 (金)	・ デジタル制御盤の特徴、シミュレータ研修の概要
	【実習】運転シミュレータ実習
	・ 訓練シミュレータでの運転操作体験（臨界操作、事故時のプラント制御など）
	【座学】原子力発電プラントの保守管理
	・ 発電所の主要な保守管理
	【見学・実習】原子力研修センター
	・ 蒸気発生器、原子炉容器上蓋、冷却材ポンプ、燃料取替設備等のモックアップ見学
	・ 弁操作、流体振動現象（ウォーターハンマ／キャビテーション）の体感研修

※ スケジュールは現時点での計画であり、一部変更となる可能性があります